

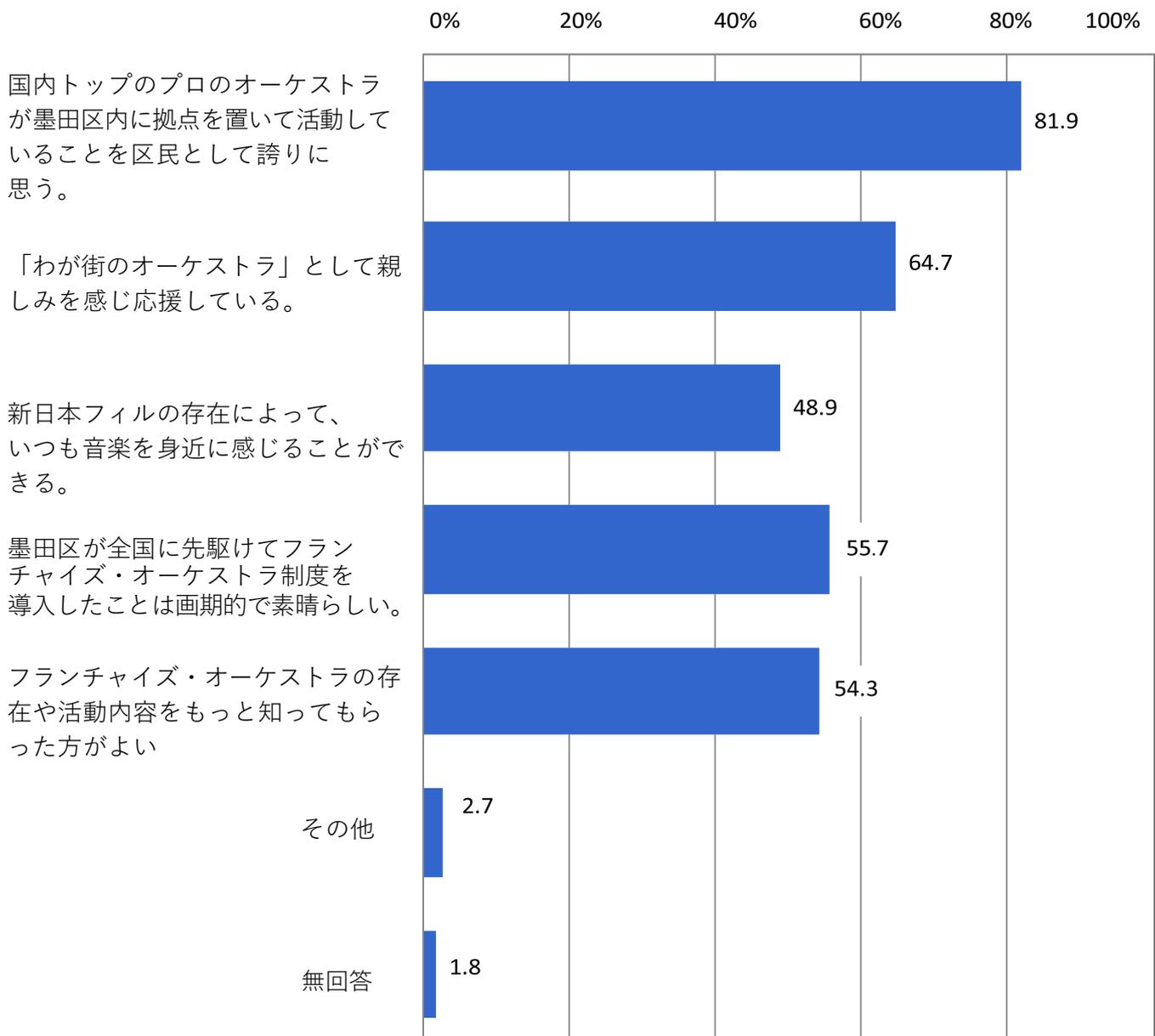
【主な調査結果】

(アンケート結果の詳細は、この画面の最終ページが一番下にある別紙「調査結果」のリンクからご覧いただけます。)

新日本フィルハーモニー交響楽団が墨田区とフランチャイズ提携を結び、フランチャイズ・オーケストラとしてトリフォニーホールを拠点に演奏活動を行っていることについて

(複数回答可)

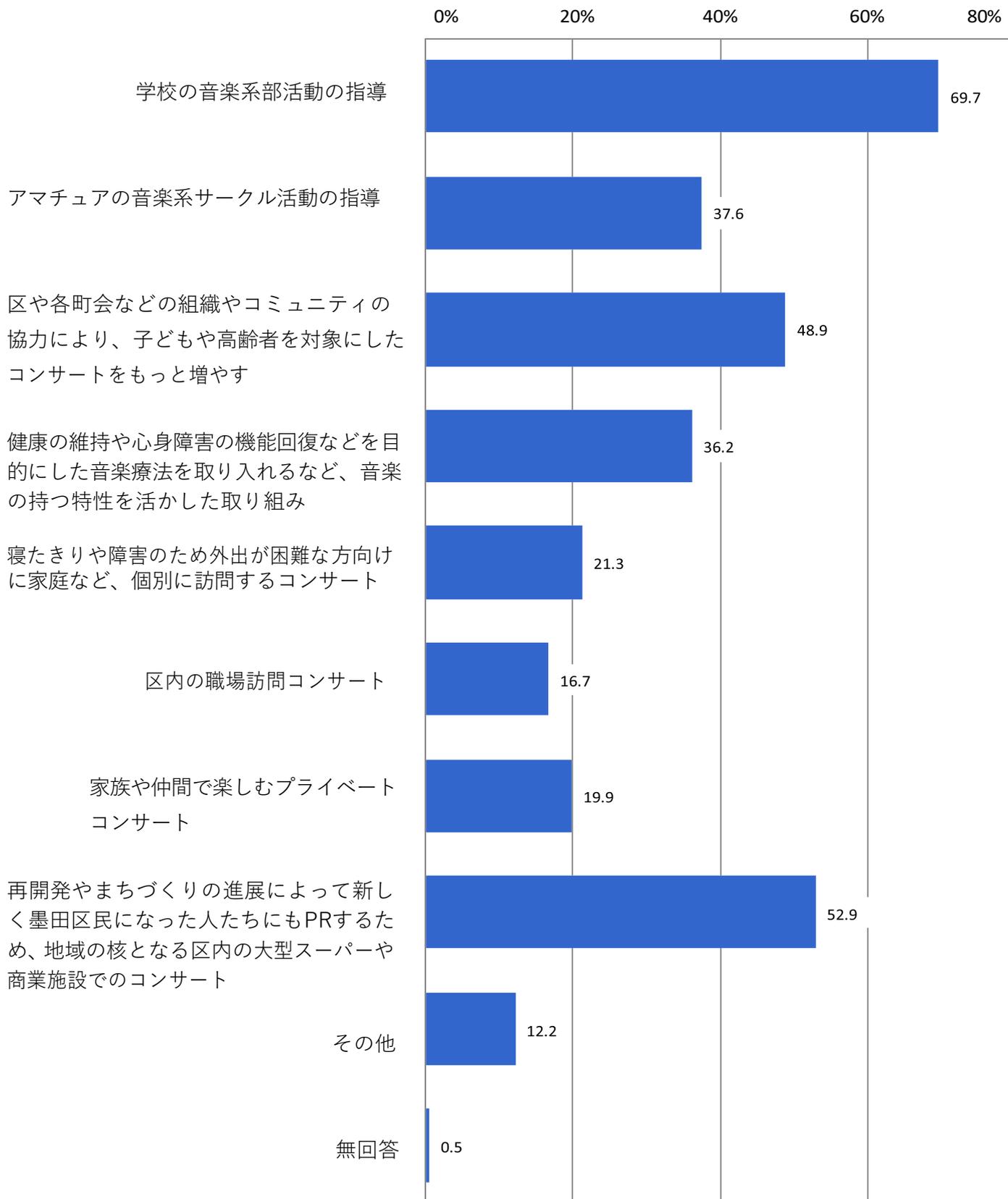
「国内トップのプロオーケストラが区内に拠点を置いて活動していることを誇りに思う」(81.9%)が8割を超え、以下、「わが街オーケストラとして親しみを感じ応援している」(64.7%)、「墨田区が全国に先駆けてフランチャイズ・オーケストラ制度を導入したことは画期的で素晴らしい」(55.7%)、「フランチャイズ・オーケストラの存在や活動内容をもっと知ってもらった方がよい」(54.3%)がいずれも過半数を超えている。



新日本フィルのアウトリーチ活動について、今後の新たな展開として期待すること (P4)

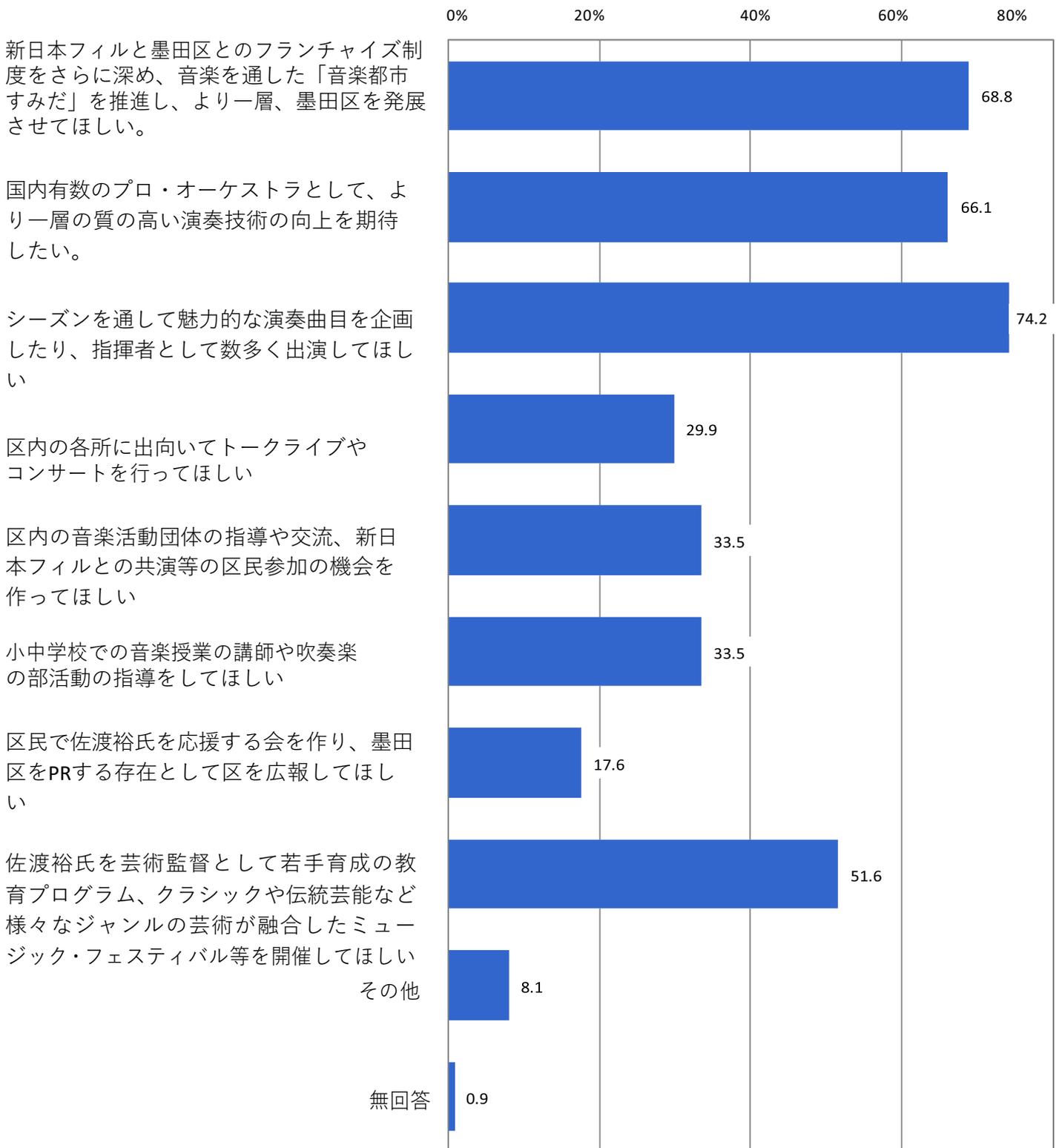
(複数回答可)

「学校の音楽系部活動の指導」(69.7%)が約7割と最も高く、以下、「再開発やまちづくりの進展によって新しく墨田区民になった人たちにもPRするため、地域の核となる区内の大型スーパーや商業施設でのコンサート」(52.9%)、「区や各町会などの組織やコミュニティの協力により、子どもや高齢者を対象にしたコンサートをもっと増やす」(48.9%)が上位を占めている。



新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督として佐渡裕氏に期待すること (P6) (複数回答可)

「シーズンを通して魅力的な演奏曲目を企画したり、指揮者として数多く出演してほしい」(74.2%)が約7割と最も高く、以下、「新日本フィルと墨田区とのフランチャイズ制度をさらに深め、音楽を通じた『音楽都市すみだ』を推進し、より一層、墨田区を発展させてほしい」(68.8%)、「国内有数のプロ・オーケストラとして、より一層の質の高い演奏技術の向上を期待したい」(66.1%)と続いている。いずれも佐渡氏に大きな活躍が寄せられていることがわかる。



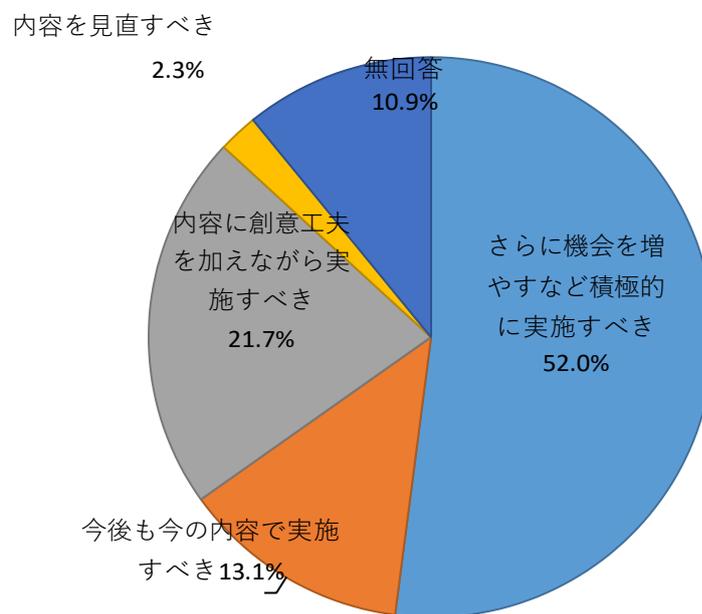
すみだトリフォニーホールで、継続実施しているオルガン活用事業についての感想

◆パイオルガン・クリスマス・コンサート、バレンタイン・コンサート (P13)

<https://www.triphony.com/concert/detail/2021-03-004746.html>

<https://www.triphony.com/concert/detail/2021-03-004747.html>

「さらに機会を増やすなど積極的に実施すべき」(52.0%)が5割を超え、「今後も今の内容で実施すべき」(13.1%)、「内容に創意工夫を加えながら実施すべき」(21.7%)、と続いている。約9割近くの人が、内容に工夫を加えながらも実施すべきと思っており、特にそのうちの半数以上が積極的な実施を望んでいる。



すみだトリフォニーホールで、継続実施しているオルガン活用事業についての感想

◆「パイプオルガン・コンサート&バックステージツアー」(P14)

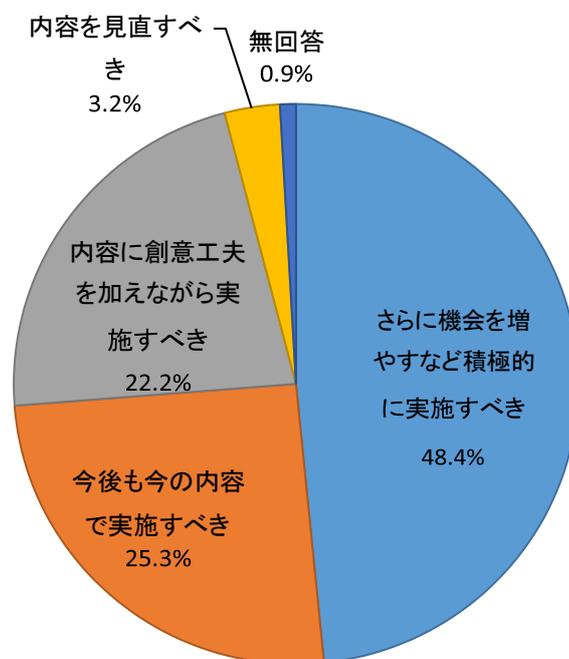
<https://www.triphony.com/concert/detail/2021-07-005051.html>

<https://www.triphony.com/concert/detail/2021-07-005052.html>

<https://www.triphony.com/concert/detail/2021-07-005053.html>

<https://www.triphony.com/concert/detail/2021-07-005054.html>

「さらに機会を増やすなど積極的に実施すべき」(48.4%)が、約半数と最も高く、「今後も今の内容で実施すべき」(25.3%)、「内容に創意工夫を加えながら実施すべき」(22.2%)、と続いている。9割以上の方が、内容に工夫を加えながらも、実施すべきと思っている。



別紙「調査結果」(令和3年度第1回区民モニターアンケート集計結果)